

第2回東方経済フォーラムについて

1 日露首脳会談(9月2日:ロシア)

(1) 今後の首脳会談についての合意事項

- 本年12月15日にプーチン大統領を山口県に招待し、首脳会談を行うこと。
- 本年11月にペルーで開催されるAPEC首脳会合の際に、再び首脳会談を行うこと。

(2) 経済分野

- 安倍総理から、ソチでの首脳会談において提示した「8項目の協力プラン」(※次頁参照)の具体化に向けた動きを紹介。この関連で、トルトネフ副首相及びウリュカエフ経済発展大臣の訪日や朝田経団連日口経済委員長の訪露等、両国ハイレベルの交流が進んでいることを紹介。
- 8項目の協力プランの具体化に責任を持つ大臣として、世耕ロシア経済分野協力担当大臣を指名し、同大臣の下に全ての関係省庁を総理官邸が直轄する体制としたことを説明。
- 両首脳を始め日露の会談出席者の間で議論が行われ、中小企業交流の拡大、エネルギー協力、極東の産業振興・輸出基地化を始め、今後協力の具体化に向けた議論を深めていくこととなった。

2 全体会合での安倍総理のスピーチ(9月3日:ロシア)

- 毎年ウラジオストクで首脳会談を行い、8項目の協力プランの進捗状況を確認することを提案。

8項目の協力プラン

1. 医療水準を高め、ロシア国民の健康寿命の伸長に役立つ協力

2. 快適・清潔で、住みやすく、活動しやすい都市作り

3. 日露中小企業の交流と協力の抜本的拡大

4. 石油、ガス等のエネルギー開発協力、生産能力の拡充

5. ロシア産業の多様化促進と生産性向上

6. 極東における産業振興、アジア太平洋地域に向けた輸出基地化

7. 日露の知恵を結集した先端技術協力

8. 両国間の多層での人的交流の飛躍的拡大